

Peace!

NO.14 MAY 2014

地域の患者さんに寄り添ったプライマリ・ケアを
学べる実習申込はこちらから！

わたり病院



検索

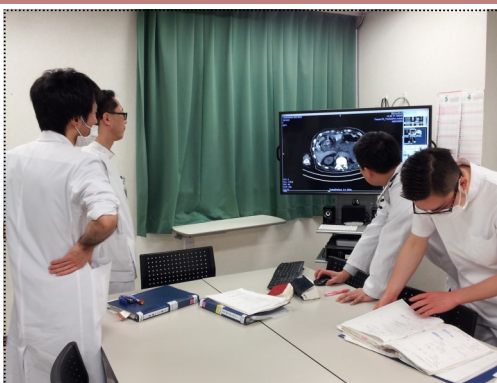


医学生のみなさんこんにちは！福島県福島市の医療生協わたり病院です。

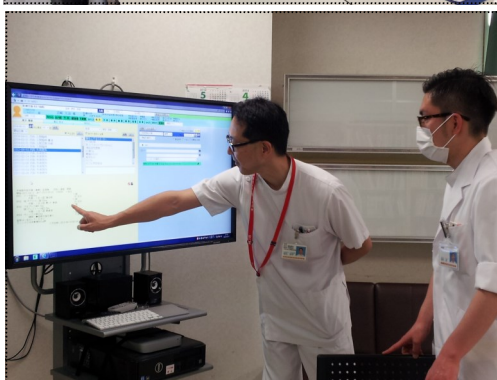
あの一、しかしアレですね。先月(4月)家族で夜ご飯食べ行ったらですね。某F医大の部活の皆さん(何部か忘れた)が貸切で入れなかったんですね。ふむふむつつって一つ離れたおんなじ店に行ったらそこもF医大の部活で満杯。は一つつつてもう一つはなれたとこに行ったら貸切じゃなかったものの半分かくらいF医大がシェアを占めていまして笑。んで、ここが大事なんですが、決してこれは苦情じゃないんですよ。新歓大事だもん。ただ、これだけ言いたい。

1年生のみんな、体力尽きてない？(あと先輩たち、金尽きてない？)

医局が盛り上がってます&研修スタート!

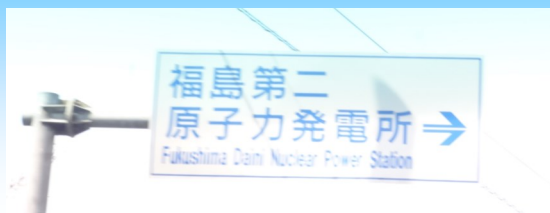


今年の医局はすごく活気があるなあ…じゃあ今まではどうだったんだって話ですが笑。でも実際そういう印象です。毎朝恒例の、新しく入院された患者さんのカンファもみんな出てくるし(Drだけでなく、Nrsもそれ以外のスタッフも)。カンファが終わると医局に戻って、診療がはじまる前のわずかな余裕のある時間。患者さんのことをもう少し具体的に話したり、休憩室から笑い声が聞こえたり。前からアットホームさはあったんですが、より賑やかな感じが出てきました。



医局の盛り上がりの理由として、一番は研修医の存在。全国の民医連の仲間から助けていただいたり医局フロアのリニューアルだったり、プラスの要因は色々ある気はするんですが、2年目の山内Drの自身のつきっぷり、1年目の国井Drのフレッシュさが医局にイイ風を吹かせてることが大きい気がしてならないのです。やっぱり研修医は病院の宝です。





震災は終わってなんかいない ～富岡町・楡葉町視察の記録～

4月26日、わたり病院が加盟している福島県民主医療機関連合会（民医連）の主催で、東日本大震災と原発事故で今も大きな被害を受けている富岡町・楡葉町を視察し、医学生の方々も参加しました。富岡町は除染や復興のために3分割されていて、避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域となっています。日中は帰還困難区域以外は立ち入りが可能です。



富岡駅。津波で流された車も未だにそのまま。(2014.4.26)

高3の夏に被災地(南相馬)視察をしたことがあります。そのときは震災後初めて海岸沿いを訪れたこともあり、様々な感情から涙が出てただ立ちつくすだけでした。

つい最近工事が始まった様子を見て復興に少し近づいているという嬉しい希望のもてる気持ちと、“作業員のまち”になってしまっている状況というやりきれない気持ちの両方を感じ、1年前に見た辛いという気持ち以上に複雑な感情が生まれました。(福島県立医大・1年)



除染で出た放射性物質を大量に含む土砂。中間貯蔵施設ができるまでずっと高く積み重ねられたまま。(2014.4.26)

イメージはしていたし、ニュースなどで画像を見る機会はあったのだが、実際に自分が現地に入り、線量が如実に上がっていくというのははじめての体験だった。目に見えない放射線の恐怖というのは、通常の恐怖とはまた異なっており、この中で実際に被災し、不安と共に生きてきた人々の気持ちというのはとんでもなく大変で不安で辛いのだと思った。

(学習講演を聞いて)“日本の歴史上最大にして最悪の公害”という表現が強く頭に残っています。福島の実状を忘れないこと、何よりも大切だと思った。この先何年、何十年と考え続けていかなければいけないことなのだ。まだまだ3.11は続いていくのを再認識させられました。(富山大・4年)

テレビなどを通して見ていた光景を目の前にして、今まで人が住んでいた所から人がいなくなることの寂しさが肌で伝わってきて悲しかったです。赤字で「人・人・人」など車や家に描かれた落書きを見つけて、ただのいたずらでなくその場所に住んでいた人が書いたものということで、やるせなさ、ぶつけようのない怒りを感じました。実際に線量計を持って歩くことで、目に見えず感じることでできない放射線量が視覚化されて、見た目には何のかわりもないような所でも大変なことになっているということがわかって、放射線災害のやっかひさを感じました。(福島県立医大・1年)



人が住むことができない異常事態が実際あることに驚きました。原発問題には労働者の状況など多くの問題があるが、個人の力では解決は不可能。多くの人がいれば物事は動くと考えたら、私自身が一人でも多くの人に今回感じたことを訴えていくことが重要だと感じた。(岩手医大・2年)



浜通り医療生協理事長の伊東達也氏による
学習講演会の様子(2014.4.26)

医療生協わたり病院 医学生通信

Peace!
NO.14 MAY 2014

ご意見・ご感想を
お寄せください
↓↓↓↓↓↓

わたり病院 医学生担当 igakusei@watari-hp.jp

〒960-8141 福島県福島市渡利字中江町34
医療生協わたり病院 Tel.024-521-2056